

豊岡では「ふるさと豊岡を愛し、 夢の実現に向け挑戦する子どもの育成」を目指します

《問合せ》 こども教育課 ☎23-1452

各中学校区の特色を生かす「学習指導と生活指導」

中学校区	目指す子どもの姿(■)と主な取組み例(○)
豊岡南北	<p>■夢や目標に向かい、自分とふるさとの未来を切り拓く子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どの子どもも達成感・成就感が味わえる授業づくり ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学校づくり(どの子どもも学びやすく、過ごしやすく、学校全体の環境を整えること)と小学校と中学校で一貫した支援 ○小学校6年生と中学校1年生を対象に、スクールカウンセラーによるストレスへの対処法や人との関わり方などの授業
港	<p>■いのち輝かせ 未来を創る 港っ子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎基本の定着に向けた「計算のたしかめ」や「主語・述語プリント」 ○小学校6年生が中学校に出向き、中学校生活を体験する「小6 プレ登校」や「乗入授業(※1)」 ○こども園、小学校、中学校、地域と共に取り組む「浜清掃」
城崎	<p>■夢を持ち ふるさとの未来を担う 城崎の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中合同運動会、プロジェクトC(地域と共に行うクリーン作戦)、小学校6年生が中学校生活を体験するプレ登校等、「城崎Connection Project」の実施 ○子どもたちが「ふるさと城崎を英語で語る」取組み ○どの子どもも分かる授業改革に向けて、小中統一した研修テーマでの研究推進
竹野	<p>■ふるさとを愛し、心身ともにたくましく、自ら学ぶ竹野の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校6年生が中学校で中学校生活を体験する「小6 中学校学習体験活動」と「乗入授業」 ○3つの小学校で合同授業や合同体験活動を行う「小小連携教育」 ○家庭学習習慣の確立と授業のユニバーサルデザイン化(※2)
日高東	<p>■ふるさとに誇りを持ち、仲間と共に主体的に行動する日高東の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○楽しく分かる授業づくり(授業のユニバーサルデザイン化) ○キャリアノートを活用した「キャリア教育(※3)」 ○家庭学習習慣の確立と基礎学力の定着
日高西	<p>■ふるさとを愛し夢の実現を目指すたくましい子どもの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校6年生が中学校生活を体験する「小6 中学校1日体験入学」(各学期) ○「家庭学習のすすめ」の配布と、小・中学校での「家庭学習強化週間」 ○生活アンケートの実施と、体力づくり活動(特に睡眠)
出石	<p>■自立した生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人権教育の授業交流の実施と共通教材の見直し ○中学生が出身小学校を訪問し、6年生と対話する「ようこそ先輩」と小学校6年生が中学校に出向き、中学校生活を体験する「ようこそ後輩」 ○「家庭学習のすすめ」や「生活状況調査(特に睡眠)」
但東	<p>■ふるさとの未来を創る 自分をつくる 但東の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり(授業のユニバーサルデザイン化) ○小学校6年生が年間10日間の中学校体験を行う「ハッピースクールプロジェクト」 ○但東青少年健全育成子育て応援団との連携

◆児童生徒アンケート等で、各中学校区ごとに子どもの実態把握と子どもに寄り添う指導に努めます。

小学校と中学校が目指す子どもの姿を共有し、地域の特色を生かした教育を実践することで
豊岡市の3つの教育課題(不登校・学力の二極化・特別な支援が必要な子どもたちへの教育的ニーズに対応する問題)を改善します

【用語解説】

- ※1 乗入授業：中学校教員が小学校に出向き、その専門性を生かしながら、小学校6年生対象の授業を行うこと
- ※2 授業のユニバーサルデザイン化：通常学級で全ての子どもが楽しく「わかる・できる」授業づくりを目指すこと
- ※3 キャリア教育：一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を育て、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくことを促す教育

小中一貫教育を始めます

小・中学校9年間で共通して取り組む「ローカル&グローバル学習の時間」

ふるさと教育

ふるさと豊岡を自分の言葉で語り誇れる力を育成します

「コウノトリ」「ジオパーク」「産業・文化」を共通の学習課題にします。体験活動やさまざまな人との出会いから主体的に学ぶ探究的な学習を行い、豊岡の「ひと・もの・こと」に学びます。また、子どもたちが豊岡の魅力に触れたり、自ら調べたりするきっかけとなるように、新たに「ふるさと学習ガイドブック」を作りました。中学校3年生では、9年間の学びを基に「ふるさと豊岡と未来の自分」について学び、自分の考えを発信します。

英語教育

英語でふるさとのことや自分のことを語る力を育成します

小学校1年生から、外国語指導助手(A L T)のネイティブな発音に触れる機会を通して、9年間の系統性と連続性のある学習に取り組めます。A L Tが毎週1回以上、全小学校に出向きます。子どもたちは授業の時間だけでなく、休み時間や給食の時間などにもA L Tと触れ合います。また、就学前の英語遊び保育と連動して、子どもたちが英語に親しむ環境を創ります。

コミュニケーション教育

性別や年代を超えて対等な関係の中で自分を主張し、他者を理解できる基礎的なコミュニケーション能力を育成します

小学校6年生と中学校1年生では「演劇的手法」を使ってコミュニケーション教育の授業を各学期に1回、2～3時間行います。演劇的手法を使った授業では、子どもたちが話し合ったり、劇を創作したりして演じる中で、他者との関わりを学びます。

《ローカル&グローバル学習の内容》

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
ふるさと教育			コウノトリを知る	ふるさと豊岡の産業・文化を知る	コウノトリと共に生きる	ジオの秘密、再発見!	ふるさと豊岡の産業・文化再発見	ふるさと豊岡の産業・文化の魅力	ふるさと豊岡と未来の自分
英語教育	英語遊び「歌や遊び」		英語活動「英語でコミュニケーション」		外国語活動「初歩の英語の運用」		英語科「4技能(聞く・話す・読む・書く)バランスよく習得」		
コミュニケーション教育	日常の教育活動の中で基礎的なコミュニケーション能力を高める取組み								
						演劇的手法による授業			

※ローカル&グローバル学習の時間は教科学習の時間を減らすものではありません。

これら3つの教育を「ローカル&グローバル学習の時間」で実践することで
子どもたちの夢実現力を高め、
小さな世界都市を目指す豊岡の未来を創造する子を育成します